

地域産業イノベーショングループ

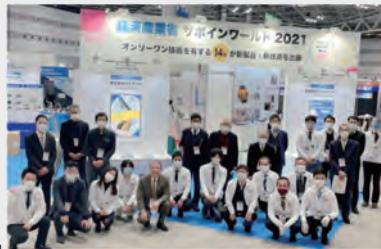
①中小製造業の成長戦略に資する「ナレッジ・マネジメント」

■古くて新しい「知的資産経営」

- ポイント**：知的資産とは、人材・技術・ネットワーク・ブランドなど、企業が保有する「目に見えない資産」のこと。特許やノウハウなどの知的財産のみならず、企業の強みとなる資産を総称する幅広い考え方。いわば「企業の競争力の源泉」です。
- 弊社の取組**：中小企業が自らの強みを認識し、社内外の資源と組み合わせることで成長戦略を描き、収益につなげる「知的資産経営」が拡がりつつあります。私たちの現場でも関連業務が増えています。

■コア技術に注目したアライアンス

- ポイント**：戦略的基盤技術高度化支援事業（いわゆるサポイン事業）で生まれた製品の販路開拓に従来から取り組んでいます。加えて、その製品を生み出した「中核技術」に着目、大企業OBや専門家の知見やNWを生かして、新たなアライアンスに繋げています。
- 弊社の取組**：十年前に近畿で取り組んだのを皮切りに、各地で展開しています。コロナ禍でしたが、昨年度も中国・九州にて実践しました。
※注1



■中小製造業のオープンイノベーション

- ポイント**：中小企業の技術課題の解決に際して、大学や公設試との連携も有効です。
- 弊社の取組**：大学・公設試・支援機関・金融機関が連携し、中小企業の技術課題を解決するオープンイノベーションのPF「Tech Connect KANSAI」の事務局を数年来担っています。
- また、京都信用金庫さんのアレンジによる伝統産業×大企業の開放特許による「令和鉄扇」などモリリースされました。※注2



■中小企業間の第三者承継による地域産業の維持

- ポイント**：経営者の高齢化と後継者不足等から中小企業の休廃業が増加。令和6年までに約650万人の雇用、約22兆円のGDP、更にサプライチェーンの喪失が見込まれます。
- 弊社の取組**：中小企業間の「第三者承継」を促すことで、地域の雇用と産業を守るために挑戦を支援しています。※注3



②農業・観光等を基軸とした地域活性化

【PICK UP】国民が食する生鮮食品流通を担う「卸売市場の再生」

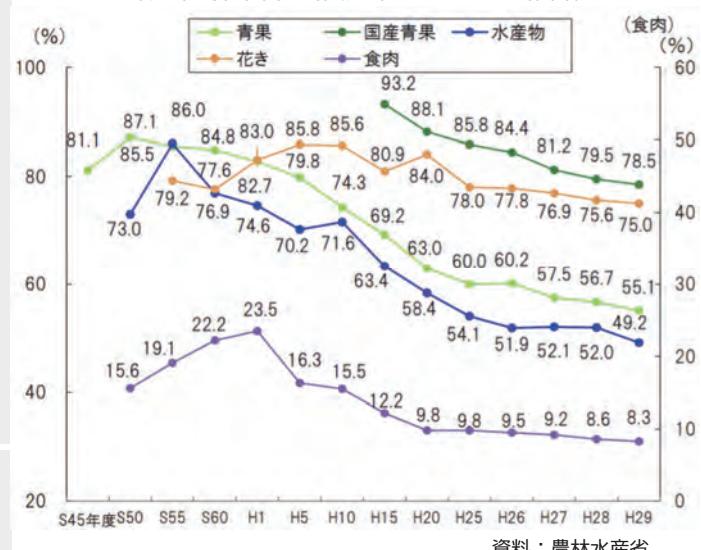
■全国200か所以上ある公設卸売市場を取り巻く状況

- 全国数多くの「産地」から「都市」へ生鮮食品を届ける拠点が卸売市場で、全国に1,000か所以上、うち地方自治体が設置する公設も200か所以上あります。
- 産地との直接取引や直売所等の増加により卸売市場経由率は減少傾向にありますが、国産青果物の8割近くは卸売市場を経由する重要な食流通インフラです。
- しかし卸売市場の多くは施設の老朽化が進行し、衛生面や効率面等の機能が十分ではなく、また人口減少・少子高齢化の中で、食需要の減少は確実な未来です。さらに、2020年の改正卸売市場法施行によって規制緩和が進み、公設市場の開設・運営への民間参入も含めて、市場独自で運営や活性化、再整備等について戦略が必要となっています。

■取組ポイント

- 調査や経営戦略検討と再整備検討、そして事業手法検討の3つの部分を一気通貫で対応
- 卸売市場に関する豊富な実績や情報をもとに、開設者や場内業者とともに、各社の経営展望も踏まえた現実的な検討を支援
- 食関連産業振興の視点や市場周辺まちづくりの視点、市民目線の視点から最適解を追求
- 市場の個別事情に応じた民活手法（PPP/PFI）やサウンディング調査などを提案

卸売市場経由率の推移（重量ベース、推計）



資料：農林水産省

【近年の関連業務で関わった卸売市場（開設自治体）】

※建築プランニング・デザイングループと連携しています。

- 山形市（2019-20） ●浜松市（2020） ●川崎市（2019-20）
- 名古屋市（2019） ●東近江市（2019） ●豊田市（2017-19）
- 岐阜市（2018） ●富山市（2017-18） ●奈良県（2016-17）
- 大津市（2013-14） ●松本市（2012） ●大阪市（2012） 等

■2021年度のおもな業務

【都心商業／まちづくり支援】

- 誘導型まちづくり支援業務<梅小路界隈>(京都市)
- まちづくり活動支援コーディネーター派遣業務(祇園四条地区)(京都市景観まちづくりセンター)

【産業振興／ものづくり支援】

- 関西オープンイノベーション促進事業(近畿経産局)
- 企業による価値共創事業の実態調査(同上)
- 知財ビジネスアイデア学生コンテスト開催事業(同上)
- 「J-Startup KANSAI追加選定企業」実態調査(同上)
- 中国地域のものづくり中小企業事業化支援事業(中国経産局)
- 単独的基盤技術高度化支援事業等に係る評価支援業務(九州経産局)
- 第2次和光市産業振興計画策定業務(和光市)

【産業拠点整備】

- オープンイノベーションファクトリーに関する調査(東京都)
- スタートアップ支援施設等整備検討業務(奈良県)
- 中百舌鳥エリアを中心としたイノベーション創出に向けた事業計画等支援業務(堺市)
- 貯木場利活用ビジョン策定支援業務(岸和田市)

【ブランディング／海外展開支援】

- 地域ブランド展開マーケティング支援事業(近畿経産局)
- 食品関連事業者の中国、 ASEANへの輸出に向けた知財活用・ブランド化推進事業(九州経産局)
- 中国及びベトナム市場への県産品輸出可能性調査業務委託(熊本県)

【創造都市支援】

- 文化芸術創造都市推進事業(文化庁)
- 芸術文化振興プラン策定及び芸術文化振興に関する条例制定支援業務(八尾市)

【地域振興／観光にぎわい支援】

- 「発酵産業」成長促進化プロジェクト商品・サービス化支援業務(滋賀県)
- 観光戦略プラン改定(姫路市)
- 観光振興計画(猪名川町)、大野山将来ビジョン
- グレーターミナミの機能強化に関する検討業務(大阪ガス)

【農業振興等の計画策定】

- 上場地域農業構想(佐賀県)
- 農業振興ビジョン(富田林市)
- 農業振興計画(小金井市)
- 農業振興地域整備計画(三木市)
- スーパー中山間地域創生事業地域戦略(山鹿市)
- 農業振興ビジョン〈基本構想〉(竜王町)

【農村地区活性化】

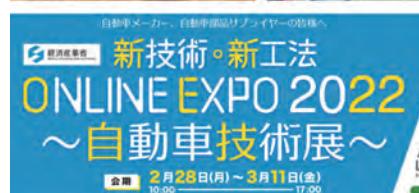
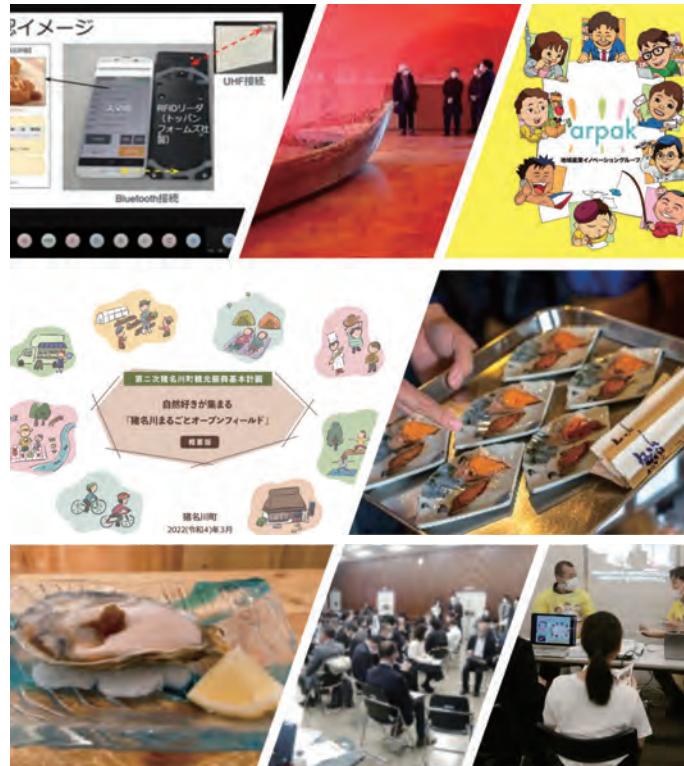
- 南河内フルーツプラットフォーム形成(大阪府)
- 京都府農村集落のコミュニティ再構築(京都府)
- 大岩地区営農支援(石河土地改良区)(茨木市)

【卸売市場／食流通／拠点活性化】

- 卸売市場の再整備基本構想(秋田市)
- 農業公園のあり方検討(富田林市)

【その他事業検討・支援等】

- 多面的機能支払活動に関する支援(大阪府農空間保全地域協議会)
- オープンたかつきネットワーク会議運営



■グループメンバー

- 山口 泰生(研究員)
 - ・ピカピカの新人／同和地区のまちづくりがライフワーク
- 有田 建哉(研究員)
 - ・大手鉄道会社からの転職組／世界三十数か国の放浪体験
- 遠藤 真森(研究員)
 - ・豊岡市役所に出向中／農村をこよなく愛するオトコ！
- ホアンゴックチャン(研究員)
 - ・越南出身のトリリンガル／グローバル展開の水先案内人
- 山部 健介(チーフ)
 - ・産業・商業・観光を幅広くカバーする若手ホープ
- 西河 公嗣(研究員)
 - ・新聞社からの転職組／鍛えられた文章力が自慢
- 益山 周三(研究員)
 - ・HPから漫画まで熟すデジタル・クリエイター
- 松田 剛(研究員)
 - ・技術開発や知財活用に係るP.Fディレクター
- 貴船 律子(プロジェクトマネージャー)
 - ・東京・首都圏担当／産業政策のスペシャリスト
- 武藤 健司(チーフ)
 - ・農業・農村政策担当／技術士(農業部門)／野菜ソムリエ
- 江藤 慎介(チームマネージャー)
 - ・創造都市・循環経済担当／二級知的財産管理技能士
- 高野 隆嗣(執行役員、グループマネージャー)
 - ・技術士／認定都市プランナー(都市・地域経営)

※「京都産業政策研究会」の事務局運営